

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

⑩日本特許庁(JP)

⑪特許出版公報

⑫公開特許公報(A) 平1-278589

⑬Int. Cl.⁴
C 09 J 3/12

⑭特許庁
J D V
J D X
J E D

⑮特許庁
A-7038-4 J
B-7038-4 J
C-7038-4 J

⑯公開 平成1年(1989)11月8日

⑰審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑱発明の名称 接着性組成物

⑲特 許 第 4768-167974

⑳出 願 昭63(1988)4月30日

㉑発 明 者 片 知 達 也 愛知県西春日井郡春日村大字落合字長畑1番地 豊田合成株式会社内

㉒出 願 人 豊田合成株式会社 愛知県西春日井郡春日村大字落合字長畑1番地
㉓代 理 人 弁護士 豊田 博幸

明 細 書

1. 発明の名称

接着性組成物

2. 発明の目的

クロロブレンジムの100重量部に対し、イソブチレン-イソブレン共重合体を5～100重量部、フェノール樹脂を1～50重量部、ハロゲン化合物を、ポリスチレン系樹脂及び溶剤を配合してなる接着性組成物。

3. 発明の概要

(必要に応じて開示)

本発明は前記に述べた組成物として使用される接着剤の組成物をポリオレフィン系材料を含有する材料の接着性組成物に関するものである。

(従来の技術)

従来、接着剤の組成物として使用される接着剤の組成物をポリオレフィン系材料を含有する材料の接着性組成物に関するものである。本発明は前記に述べた組成物として使用される接着剤の組成物をポリオレフィン系材料を含有する材料の接着性組成物に関するものである。

はクロロブレンジムの100重量部に対し、イソブチレン-イソブレン共重合体を5～100重量部、フェノール樹脂を1～50重量部、ハロゲン化合物を、ポリスチレン系樹脂及び溶剤を配合してなる接着性組成物。

(発明の解決しようとする課題)

前述した従来の組成物においては、接着剤として予めブレンジムの100重量部を必要とし、また得られた組成物の接着性も低いものであった。

本発明の目的は前述した問題を必要とせず、前述した組成物を用いたポリオレフィン系材料を接着剤に接着する接着性組成物を提供することにある。

(課題を解決するための手段)

本発明は上記問題を解決するために、クロロブレンジムの100重量部に対し、イソブチレン-イソブレン共重合体を5～100重量部、フェノール樹脂を1～50重量部、ハロゲン化合物を、ポリスチレン系樹脂及び溶剤を配合するという手段を採用した。

(発明の効果)

上記1～100重量部のクロロブレンジムの100重量部に対し5～100重量部である、5～100重量部

から遊星列天海では拾音が少く、下L₁-100の波数
帯を越えるとも音速時の拾音が減少する。

上記フェノール樹脂としては、ノボラック型フェノールフェノール樹脂として群馬化学工業株式会社製の品名タマノール101、515、521、526、528、レゾール型アルキルフェノール樹脂として同社製品名タマノール303、533、537、539、テルペン型フェノール樹脂として同社製品名タマノール603、マシン型フェノール樹脂として同社製品名タマノール135、340、350があげられる。

このフェノール樹脂の配合割合はクロロブレン
ドムに自り量異様に於して一より多量である。
この量が多過ぎれば炭素の向上の効果がなく、その
数量を定ると複合料の硬度が低くなり粘着力
が低下する。

上記のハロゲン化剤としては、例えはアルキルハ
イポハライドとしてトージルハイポハライド
を用いる。次にハロゲン化物として次亜塩
素酸ナトリウム、次亜硫酸ナトリウム、臭素中に

- 3 -

一分子のヌー一糖をヌー糖のハフマン重率と等価する化合物として、ヌーグロミサクシイミドリ色、三硝化イソシアヌル酸（TCA）、二硝化イソシアヌル酸（DCA）と、その第五アミノ化アンモニウム、アミノイオンと等価するものを含む溶液が得られるが、これらのうちアルキルハイドロライド、液を濃縮または分子中の一のヌー一糖を有する化合物が得られる。

このハロゲン化剤の配合割合は、クは10g、シジムは1gの重量比にして、りるー20gの重量比である。別型配合をとり、0.6g重量比未満のはじめ剤及び後者水をハロゲン化する程度が少ないため殺菌効果の向上が少なく、20g重量比を超えると殺菌性阻害剤の固定性が悪くなる。

上記溶剤としては、別々設備で炭化水素としてローヘキサン、ローヘプタン、n-オクタン、炭酸塩炭化水素としてマンタロヘキサン、シクロオクタン、芳香族炭化水素としてベンゼン、エチルベンゼン、トルエン、キシレン、ケトン類としてアセトン、メチルエチルケトン、エチルプロピル

- 4 -

クトン、メチルセルロース、エーゲル質としてチトラヒドロクワン、酢酸エステルとして酢酸メチル、酢酸エチル、酢酸ブチル、ハロゲン化炭化水素としてメチレンクロライド、1, 1, 1-トリクロルエタン、トリクロルエチレン、その他ジメチルスルフォキシド、 γ -ブチロラクトン、ジメチルホルムアミド(70%)等があげられ、これらの何れに単独または二種以上の混合溶剤として使用される。

この溶媒の割合を混合比、炭素伸縮係数を1.0～1.5の範囲が好適である。同割合が1.0を量部比とすれば相対的に割合比率が高くなって粘度が増え、粘度の低下がとどまり、溶出性が悪く、ひいては炭素伸縮度の低下につながりやすい。一方、2.0を量部比を超えると炭素伸縮係数の割合比率が低くなり、析出時の硬化が薄くなり、炭素伸縮度が低下しやすくなる。

૨૩

而況乎國を保護したことにより、朝廷給養の殊
殊物を賜へば臣等の國恩をばりおそふことなかり

.. 3.

に選出することにより、ポリオメロン樹脂が
塗面に塗布固定される。

： 聖徳太子は、この山に北狩した。故に「北狩山」といふ。

以下に、本発明を具体化した実施例について説明し、発生して説明する。

グはアレンジウムとりの屈曲部に対して、フルノール樹脂、ハロゲン化銅を下記表一に示す種類、割合で配合した複層半導体材料を用い、炭素紙度を測定した。図、散布する検査係数値は、前記と同一のルエンを40度屈曲部、図型分60度屈曲部の割合とした。

検査迅速測定に供するテストピースは、二枚のポリエチレンのうち薄きものを試験片に接着性樹脂物を2.5×2.5cmの長を面積に切り出し、100℃で2分間加熱した後、見合わせり10g/㎡の初度をかけて試験した。こうして得たテストピースについて、試験温度の40/60で樹脂溶解速度を(g/㎡)を測定した。その結果を表-1に示す。

.. & ..

我- 1

実例文 比較例	イ	デュパ 4 級布	ハロタン 化剤	伸張前直 径寸
比較例 1	(5)	タフナル 5208 (1)	モーサ HC (5.961)	5.0
実施例 1	(1)	タフナル 5208 (1)	モーサ HC (5.602)	5.7+
実施例 2	(5)	タフナル 5208 (1)	モーサ HC (5)	5.8+
実施例 3	(20)	タフナル 803 (12)	NBS I (5)	6.0+
実施例 4	(30)	タフナル 340 (50)	TCS A (5)	5.9+
実施例 5	(30)	タフナル 340 (50)	TCS A (20)	6.1+
比較例 2	(20)	タフナル 340 (50)	TCS A (20)	ケル化

法一)に於ける符号の意味は次のとおりである
 R : イソブタレン-イソブレン共重合体
 T : 4-tert-ブチルフェノール
 S : 2,4,6-トリメチルフェノール
 E : 2,4,6-トリメチルフェノール
 L : 2,4,6-トリメチルフェノール

タツノルサハミ；マムベシ型ウ、ノ　ル樹陰
タマノルサハミ、ヤジシ黄葉ワユ、ノ　ル樹陰

（以之ヲモノルハ其舊稱ニテ工業振興會社製成
品名）

○ -- B H C : i - z g u h i o k n l i r

4651, 4652, 4653, 4654, 4655, 4656, 4657, 4658, 4659, 4660, 4661, 4662, 4663, 4664, 4665, 4666, 4667, 4668, 4669, 4670, 4671, 4672, 4673, 4674, 4675, 4676, 4677, 4678, 4679, 4680, 4681, 4682, 4683, 4684, 4685, 4686, 4687, 4688, 4689, 4690, 4691, 4692, 4693, 4694, 4695, 4696, 4697, 4698, 4699, 4700, 4701, 4702, 4703, 4704, 4705, 4706, 4707, 4708, 4709, 4710, 4711, 4712, 4713, 4714, 4715, 4716, 4717, 4718, 4719, 4720, 4721, 4722, 4723, 4724, 4725, 4726, 4727, 4728, 4729, 4730, 4731, 4732, 4733, 4734, 4735, 4736, 4737, 4738, 4739, 4740, 4741, 4742, 4743, 4744, 4745, 4746, 4747, 4748, 4749, 4750, 4751, 4752, 4753, 4754, 4755, 4756, 4757, 4758, 4759, 4760, 4761, 4762, 4763, 4764, 4765, 4766, 4767, 4768, 4769, 4770, 4771, 4772, 4773, 4774, 4775, 4776, 4777, 4778, 4779, 4780, 4781, 4782, 4783, 4784, 4785, 4786, 4787, 4788, 4789, 4790, 4791, 4792, 4793, 4794, 4795, 4796, 4797, 4798, 4799, 4800, 4801, 4802, 4803, 4804, 4805, 4806, 4807, 4808, 4809, 4810, 4811, 4812, 4813, 4814, 4815, 4816, 4817, 4818, 4819, 4820, 4821, 4822, 4823, 4824, 4825, 4826, 4827, 4828, 4829, 4830, 4831, 4832, 4833, 4834, 4835, 4836, 4837, 4838, 4839, 4840, 4841, 4842, 4843, 4844, 4845, 4846, 4847, 4848, 4849, 4850, 4851, 4852, 4853, 4854, 4855, 4856, 4857, 4858, 4859, 4860, 4861, 4862, 4863, 4864, 4865, 4866, 4867, 4868, 4869, 4870, 4871, 4872, 4873, 4874, 4875, 4876, 4877, 4878, 4879, 4880, 4881, 4882, 4883, 4884, 4885, 4886, 4887, 4888, 4889, 4890, 4891, 4892, 4893, 4894, 4895, 4896, 4897, 4898, 4899, 4900, 4901, 4902, 4903, 4904, 4905, 4906, 4907, 4908, 4909, 4910, 4911, 4912, 4913, 4914, 4915, 4916, 4917, 4918, 4919, 4920, 4921, 4922, 4923, 4924, 4925, 4926, 4927, 4928, 4929, 4930, 4931, 4932, 4933, 4934, 4935, 4936, 4937, 4938, 4939, 4940, 4941, 4942, 4943, 4944, 4945, 4946, 4947, 4948, 4949, 4950, 4951, 4952, 4953, 4954, 4955, 4956, 4957, 4958, 4959, 4960, 4961, 4962, 4963, 4964, 4965, 4966, 4967, 4968, 4969, 4970, 4971, 4972, 4973, 4974, 4975, 4976, 4977, 4978, 4979, 4980, 4981, 4982, 4983, 4984, 4985, 4986, 4987, 4988, 4989, 4990, 4991, 4992, 4993, 4994, 4995, 4996, 4997, 4998, 4999, 5000, 5001, 5002, 5003, 5004, 5005, 5006, 5007, 5008, 5009, 5010, 5011, 5012, 5013, 5014, 5015, 5016, 5017, 5018, 5019, 5020, 5021, 5022, 5023, 5024, 5025, 5026, 5027, 5028, 5029, 5030, 5031, 5032, 5033, 5034, 5035, 5036, 5037, 5038, 5039, 5040, 5041, 5042, 5043, 5044, 5045, 5046, 5047, 5048, 5049, 5050, 5051, 5052, 5053, 5054, 5055, 5056, 5057, 5058, 5059, 5060, 5061, 5062, 5063, 5064, 5065, 5066, 5067, 5068, 5069, 5070, 5071, 5072, 5073, 5074, 5075, 5076, 5077, 5078, 5079, 5080, 5081, 5082, 5083, 5084, 5085, 5086, 5087, 5088, 5089, 5090, 5091, 5092, 5093, 5094, 5095, 5096, 5097, 5098, 5099, 5100, 5101, 5102, 5103, 5104, 5105, 5106, 5107, 5108, 5109, 5110, 5111, 5112, 5113, 5114, 5115, 5116, 5117, 5118, 5119, 5120, 5121, 5122, 5123, 5124, 5125, 5126, 5127, 5128, 5129, 5130, 5131, 5132, 5133, 5134, 5135, 5136, 5137, 5138, 5139, 5140, 5141, 5142, 5143, 5144, 5145, 5146, 5147, 5148, 5149, 5150, 5151, 5152, 5153, 5154, 5155, 5156, 5157, 5158, 5159, 5160, 5161, 5162, 5163, 5164, 5165, 5166, 5167, 5168, 5169, 5170, 5171, 5172, 5173, 5174, 5175, 5176, 5177, 5178, 5179, 5180, 5181, 5182, 5183, 5184, 5185, 5186, 5187, 5188, 5189, 5190, 5191, 5192, 5193, 5194, 5195, 5196, 5197, 5198, 5199, 5200, 5201, 5202, 5203, 5204, 5205, 5206, 5207, 5208, 5209, 5210, 5211, 5212, 5213, 5214, 5215, 5216, 5217, 5218, 5219, 5220, 5221, 5222, 5223, 5224, 5225, 5226, 5227, 5228, 5229, 5230, 5231, 5232, 5233, 5234, 5235, 5236, 5237, 5238, 5239, 5240, 5241, 5242, 5243, 5244, 5245, 5246, 5247, 5248, 5249, 5250, 5251, 5252, 5253, 5254, 5255, 5256, 5257, 5258, 5259, 5260, 5261, 5262, 5263, 5264, 5265, 5266, 5267, 5268, 5269, 5270, 5271, 5272, 5273, 5274, 5275, 5276, 5277, 5278, 5279, 5280, 5281, 5282, 5283, 5284, 5285, 5286, 5287, 5288, 5289, 5290, 5291, 5292, 5293, 5294, 5295, 5296, 5297, 5298, 5299, 5300, 5301, 5302, 5303, 5304, 5305, 5306, 5307, 5308, 5309, 5310, 5311, 5312, 5313, 5314, 5315, 5316, 5317, 5318, 5319, 5320, 5321, 5322, 5323, 5324, 5325, 5326, 5327, 5328, 5329, 5330, 5331, 5332, 53

トクロムル：三塩化イソシアン酸

表一に於いて、 α の数字はクロロアレンと、 β の数字は水素に対するそれぞれの変換率である。また、引換時間及び α/β の値における α 印は該留体であるが、エチレンのラジカルが生成したことを要す。

二配系一を知らぬかゝるうちに、クロロブレン
ホルミリ重量比に対してフェニール炭素の配合
比が1〜2より重量比の範囲内において、かつ、
フゲン炭素の配合割合が0.1以下〜2.0未満

.. H m

の規則において、線断集であるポリエチレンのラ
ン花油代が収束するほど引張強度が大きいこ
とがわかる。

上記実験結果の推察より、反応物がこのような優れた
炭素骨格を示す無機物は、ハロゲン化合物中のハロゲン
が触媒の担体基を占めないポリエチレンとハ
ロゲン化するとともに、推察的に反応物のクロ
ロゲン化物、すなわちアセノハル化合物をハ
ロゲン化することにより、炭素骨格が炭素原子の分
子間力が用いられるためと考えられる。

また、第一から第三のゼン化種の配合割合が同じとした範囲のみならず、陰極酸化電位の安定性が悪くなったのは析出物が極めて悪いことがわかる。

以上のよう、本実験等の結果性時代はソウイターを用いることとなく、優秀の国産ホリスエレンを容易に養育でき、得られた産卵体の脱脂液は極めて大きい。従って、本実験等の産卵体は、ポロオレフィン主材料が生用されている自動車のモーター内油等々の添加に經過す

٢٣٠

また、本発露剤の塩溶性組成物が適用可能な製薬体はホリモノエチレンに限定されるものではなく、ポリプロピレン、エポキシ樹脂（エポキシ・ブタジエン）、シリコン系化合物（シリコン油）等の無活性基を有しないポリオレフィン系材料等にも適用可能である。（発明の効果）

本巻引の録書は、都立病院、東京、修業の歴史であった宮とロドリオ・オリフィス系録を、明治期に録することなく録書が可能であり、しかもその録書力が極めて大きいという僅たの録書を挙げる。

神戶製鐵所
 住 所